

子育て支援施設の体制等について

＜市内全体の状況＞

市内全体の未就学児童数の推移(5年間・10年間)						市内認可保育所・認定こども園・幼稚園利用者数の推移(5年間)					
H24	H29	(対H24)	R4	(対H29)	(対H24)	市外居住者、 市外施設利用者を除く	保育利用者(2・3号) 幼稚園利用者(1号)	H29	R4	(対H29)	
3,831 人	3,337 人	△12.9%	2,649 人	△20.6%	△30.9%					994 人	956 人
								948 人	736 人	△22.4%	

＜地区別の状況＞

地区	蘭北	蘭東	蘭西			
R4地区別市内 子育て支援施設 (未就学児が主) 設置状況	認可保育所	②[白鳥・港北]	⑤[中島・楽山・ほくと・東町・双葉]	③[祝津・常盤・みどり]		
	認定こども園		①[めばえ]	①[清泉]		
	幼稚園	②[ピノキオ・桜ヶ丘]	⑤[八丁平美園・中島・ベネ・文化学園・室蘭美園]	②[すみれ・室蘭]		
	認可外保育所	②[院内①・企業①]	⑦[院内④・企業①・その他②]	②[院内②]		
	子育て支援センター等		①[子育て世代包括支援センター(ここらん)]	①[子育て支援センター(常盤内)]		
	障害児通所支援			①[子ども発達支援センター(あいくる)]		
市内居住地別(地区別)未就学児数の推移 (10年間の推移) [市内全体に占める割合]	H24 579 人 ⇒ [15.1 %]	R4 313 人 △45.9% [11.8 %]	H24 2,298 人 ⇒ [60.0 %]	R4 1,797 人 △21.8% [67.8 %]	H24 954 人 ⇒ [24.9 %]	R4 539 人 △43.5% [20.4 %]
市内保育施設待機・潜在待機児童数の推移 H29:72名(待機67、潜在5) ⇒R3:45名(待機0名、潜在45名)	H29 13 人 ⇒ [18.1 %]	R3 1 人 △92.3% [2.2 %]	H29 41 人 ⇒ [56.9 %]	R3 36 人 △12.2% [80.0 %]	H29 18 人 ⇒ [25.0 %]	R3 8 人 △55.6% [17.8 %]

＜現状の課題と方針等＞

課題	対応方針	具体的取り組み
① 保育機能にかかわる施設整備等の考え方 ※従来の考え方は「ニーズが高い地区に限定し、保育機能の拡大を含めた整備支援を行う」	<input type="checkbox"/> 今後のニーズ動向等を見据え、従来の考え方を見直し <input type="checkbox"/> ※幼稚園については従来どおり(国から施設への直接支援)	<input type="checkbox"/> 既存保育施設の老朽化対応にかかわる改修・移設等に限定して支援(当該地区での保育ニーズが満たせない恐れがある場合) <input type="checkbox"/> 市の整備支援によらない自己資金等による保育機能の新設・拡大について、当該地区の保育ニーズと比較し、著しく供給過剰となる恐れがある場合は「室蘭市子ども・子育て会議」の意見を踏まえ、適切な定員設定を行う ※蘭東地区においてR5年度中に小規模保育施設の開設を予定する事業者あり
② 保育士等確保の方策 ※従来の負担軽減・処遇改善等に加え、さらなる対応を図る	<input type="checkbox"/> 保育ニーズの減少動向を見極めながら蘭北・蘭西地区から蘭東へ人材をシフト <input type="checkbox"/> 利用者が少ない事業の休止・統合を行い、蘭東地区へ人材をシフト	<input type="checkbox"/> 蘭北・蘭西地区の利用定員を見直し、蘭東地区へ人材をシフト <input type="checkbox"/> 蘭西地区において、保育所の廃止等について協議・検討 ※R5から室蘭幼稚園、祝津保育所が認定こども園へ移行 <input type="checkbox"/> 蘭北地区の一時預かり事業(港北)を休止し、蘭東(中島)一時預かりへ統合(R5) <input type="checkbox"/> 蘭西地区の子育て支援センター(常盤内)を子育て世代包括支援センターに統合(R6)
③ 子育て世代包括支援センター(ここらん)の方向性	<input type="checkbox"/> 社会環境や家庭環境の変化による相談件数の増加や相談内容の複雑化への対応 <input type="checkbox"/> 制度改正への対応(R6以降こども家庭センターの設置に努めるほか、出産・子育て応援交付金(国制度)連携対応等あり)	<input type="checkbox"/> 制度改正対応等を踏まえ体制の強化を図る(R6) ※あいくるの一部職員をここらんにシフトし体制強化を図る
④ 子ども発達支援センター(あいくる)の方向性	<input type="checkbox"/> 利用者等ニーズへの対応 <input type="checkbox"/> 経験ある職員の退職 <input type="checkbox"/> 制度改正への対応(R6から障害種別にかかわらない発達支援が求められる)	<input type="checkbox"/> 制度改正対応等を踏まえ施設の民営化を図る(R6) ※民営化に向けた各種要件の精査等を行う